

	S	A	B	C	D
到達目標	極めて高い水準で達成している	高い水準で達成している	標準的な水準で達成している	最低限の水準で達成している	達成していない (一つでも当てはまれば不合格)
1 子どもの食事やおやつについて実習を通じて理解を深められたか。	各年齢別の食事について理解し、協働して実践し、それについて考察をすることができる。	右の事項に加えて、子どもが食べることへの配慮ができ、工夫できる。	子どもの食事やおやつについて自分で考え、協働して食事やおやつを作ることができる。	子どもの食事やおやつがどのようなものか理解することができる。	子どもの食事やおやつがどのようなものか理解できない。
2 特別な配慮を必要とする子どもの食事について理解を深められたか。	右の事項に加えて、場面に応じてどのような配慮をするか、それを実践するための方法を理解している。	右の事項に加えて、特別な配慮を必要とする子どもの食事もしくはおやつを自分で考えることができる。	右の事項に加えて、特別な配慮を必要とする子どもの食事を調理することができる。	特別な配慮を必要とする子供について理解している。	特別な配慮を必要とする子供について理解できない。
3 子どもの食と栄養Iで学んだ知識をもとに、子どもの食事について理解を深め、実践することができるか。	右の項目に加え、子どもの食と栄養についての知識を食事に応用できる。	右の事項に加えて、子どもの食と栄養に関して理解を深め、まとめることができる。	右の事項に加えて、衛生面に配慮することができる。	子どもの食事について理解し、指定された子どもの食事を作ることができる。	子どもの食事について理解できず、食事を作ることができない。
4 他者と協働して1～3に関する自身の知識や考え方を高めることができ、指示されたことを正しく期限までに行うことができる。	右の事項に加えて、班全体をリードしながら協働して作業をすすめることができる。	右の事項に加えて、教科書や本から得た情報を他者と共有し、班の知識や考え方向上に貢献できる。	右の事項に加えて、指示されたことを正しく、期限までに行える。	他者と協働して知識や考え方を高めることができる。	他者と協働することができない。